



～東の丘に芳しく香れ～

東芳っ子供り



令和4年 7月 8日

東芳小学校だより

第14号

文責：校長 山際裕之

どの学年も水泳の学習をがんばっています！

どの学年も肌寒い6月16日にはじまった水泳の授業。その後は晴れの日が続き、気温・水温が上昇し、梅雨も早々に明けたため、順調に授業が進んでいます。私は水泳の授業を、単なる体育の単元のひとつではなく、水中・水上における安全教育であると考えています。ですから、できるだけ全員が水泳の授業に参加し、安全な浮き方、水中での安全な行動、そして逆に水の恐ろしさを体験を通して身につけ、理解してほしいと思っています。

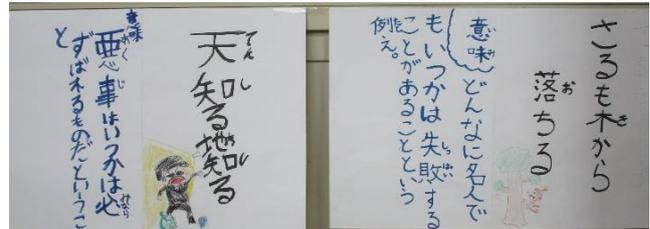
子どもたちは、得意・不得意、水への慣れなどの個人差はあるものの、全員が楽しく、意欲的に学習に取り組んでおり、それぞれのレベルで着実な成長が見られます。そんな子どもたちの成長ぶりを毎日楽しみながら授業に参加させてもらっています。今年度の水泳の授業は1学期で終了するので、残り1週間あまりとなりました。7月15日(金)には水泳記録会を予定しています。競技スポーツとして考えれば、もちろんタイムも大切ですが、ぜひ、これまで頑張ってきた自分自身の成長を確認できる記録会であってほしい、人と比べるのではなく自分の成長を誇らしく思ってもらいたいと願っています。



全校集会で4年生が「ことわざ」を発表

6月30日に行った全校集会では、4年生が学習の成果を発表しました。国語の授業でたくさんの「ことわざ」を調べ、各自が「厳選」したものです。定番のことわざからマニアックなものまで様々です。4年生の子どもたちは、それぞれのことわざを軽快なリズムにのって、楽しく発表してくれました。個人で調べたことわざは、これからもずっと忘れないでしょうね。これからも、自らが関心をもって学ぶ、調べるという取り組みを続けてほしいと思います。どの学年でも、どの教科でも、とても大切なことです。

全校集会での発表は、5年生の俳句に続いて国語の発表となりました。次の学年はどんなことを発表してくれるのでしょうか？楽しみです。



歯を大切にしよう！ 2年生で「じょうずな歯みがき」の指導

2年生の学級活動では、養護教諭と担任のチーム・ティーチングにより、「じょうずな歯みがき」について学習しました。本校児童の「う歯率」(治療していない虫歯のある児童の割合)は極端に高いわけではありませんが、万全とはいえません。健康な生活をしていく上で、歯はとても大切です。そして後で後悔しても失った永久歯はもとに戻りません。幼少期からの意識づけと習慣が大切だと思いますので、ご家庭と連携しながら「歯をていねいにみがく習慣」、「歯を大切にできる意識」を身につけさせたいと考えています。



*学校生活の様子は本校のホームページに随時掲載していますので、ぜひご覧ください